

別記様式第6号(第8条関係)



令和7年5月30日

精華町教育委員会 様

申請者 相楽郡精華町下狛神ノ木8番地
精華町スポーツ協会・三幸グループ
共同体代表団体
特定非営利活動法人精華町スポーツ協会
会長 杉下定己

事業報告書

精華町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例第10条の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

- 1 公の施設の名称
精華町立体育館・コミュニティーセンター
打越台グラウンド・テニスコート
池谷公園多目的コート
木津川河川敷多目的広場
- 2 報告事項
 - (1) 本業務の実施状況及び利用状況に関する事項
 - (2) 利用料金の収入実績
 - (3) 管理に係る経費の収支状況
 - (4) 自己評価を記載した書類

精華町立体育館・コミュニティーセンター

及び町内体育施設指定管理者 令和6年度事業報告

I. 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)

II. 報告期間及び管理施設の名称

○令和6年4月1日から令和7年3月31日まで(1年間)

○精華町立体育館・コミュニティーセンター 開放日数:339日

○打越台グラウンド・テニスコート 開放日数:358日

○池谷公園多目的コート 開放日数:358日

○木津川河川敷多目的広場 開放日数:339日

III. 指定管理者業務の実施状況

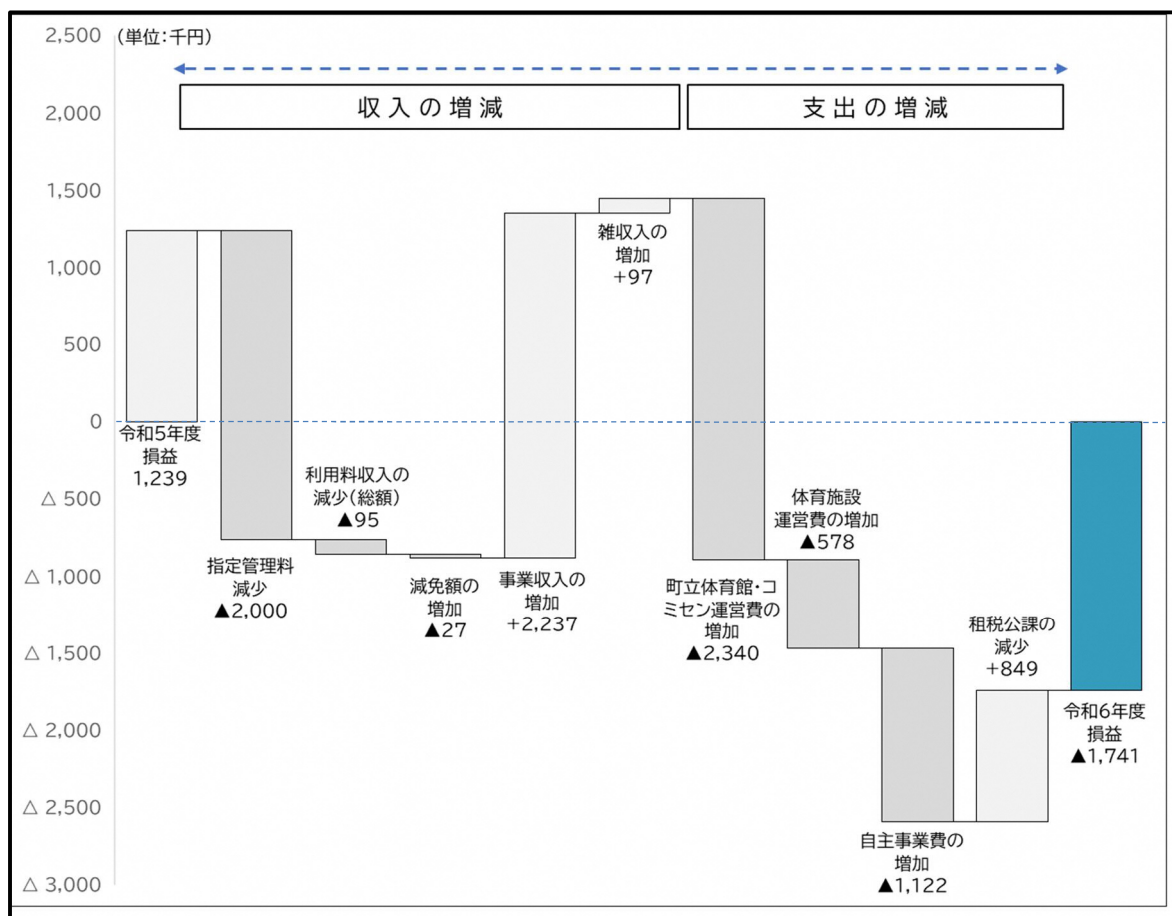
1 収支決算の状況

区 分		令和4年度(前々年度)	令和5年度(前年度)	令和6年度(当年度)
収入計	A	70,445,796	72,379,973	72,592,136
指定管理料		49,000,000	49,000,000	47,000,000
利用料収入		17,909,953	19,314,229	19,192,378
内、町立体育館・コミセン		11,959,558	13,499,758	13,530,255
内、体育施設		5,950,395	5,814,471	5,662,123
事業収入(自主事業)		3,349,800	4,017,400	6,254,489
雑収入		186,043	48,344	145,269
支出計	B	70,475,096	71,141,306	74,332,736
町立体育館・コミセン運営費		48,232,953	48,070,955	50,411,219
内、職員給与費		27,210,550	28,006,135	28,951,692
内、光熱水費		11,688,232	10,339,425	11,204,647
内、修繕料		297,298	72,030	67,430
内、委託料		6,721,660	6,872,096	7,038,196
体育施設運営費		13,239,954	13,439,978	14,017,709
内、人件費		8,573,187	8,823,851	9,121,766
内、光熱水費		2,844,768	2,667,500	3,047,299
内、修繕料		24,000	100,852	13,860
内、委託料		1,127,896	1,111,894	1,050,666
スポーツ文化事業費(自主事業)		4,922,728	4,911,022	6,033,503
内、職員給与費		1,490,987	1,534,582	1,586,393
内、委託料		1,056,500	738,500	773,000
租税公課(総係費)		4,079,461	4,719,351	3,870,305
損益額(A-B)		▲ 29,300	1,238,667	▲ 1,740,600
内、指定管理者業務による損益		5,437,046	6,803,296	1,763,450
内、自主事業による損益		▲ 1,572,928	▲ 893,622	220,986
内、その他総係費等による損益		▲ 3,893,418	▲ 4,671,007	▲ 3,725,036
他、利用料前受金(翌年度利用分)		2,013,910	1,989,335	1,721,920
補足説明	収入には未収金による金額が含まれ、支出には未払金による金額が含まれている。			

※詳細は別表①参照

2 損益の増減分析(前年度比)

(1) 損益増減の概略(ウォーターフォール図)



- ・令和 5 年度損益 1,239 千円の黒字に対して令和 6 年度の損益は▲1,741 千円の赤字になった
- ・損益の増減の要因と主な理由は以下「(2) 損益の増減理由」のとおりである

(2) 損益の増減理由

項目	損益の増減影響	主な増減理由	課題と今後の実施事項
【収入】			
指定管理料の減少	▲2,000 千円		
利用料収入(総額)の減少	▲95 千円	<町立体育館・コミセン> 昨年と変わらずほぼ横ばい <体育施設> 昨年と変わらずほぼ横ばい ※「Ⅲ. 指定管理者業務の実施状況 3 施設利用状況及び利用料金等の実績」参照	<町立体育館・コミセン> ・会議室、特別教室等の使用用途拡大により収入増を目指す
減免額の増加	▲27 千円	<町立体育館・コミセン> 精華町の利用は減少したが、登録団体の利用増加による <体育施設>	・スポーツ協会加盟団体数が増加している点については、教育委員会と情報共有をしていく

項目	損益の増減影響	主な増減理由	課題と今後の実施事項
		精華町、登録団体とも利用増加 ※「Ⅲ. 指定管理者業務の実施状況 3 施設利用状況及び利用料金等の実績」参照	
事業収入の増加	2,237 千円	・キッズダンス、かけっこ陸上教室、フィットネス・クッキングの各スクールの利用者数が好調に推移 ※「Ⅳ 自主事業の実施状況」参照	・子ども向けの有料事業に力を入れていく
雑収入の増加	97 千円	・傷害保険料精算後の戻入 ・打越台グラウンド消防操法練習に係る水道代の町よりの戻入	
【支出】			
町立体育館・コミセン運営費の増加	▲2,340 千円	・光熱水費の増加により+865 千円 ・システム導入と科目変更により手数料+498 千円、消耗品費▲165 千円 ・一方で委託料は点検項目の実施範囲の拡大等により+166 千円 ※「Ⅲ. 指定管理者業務の実施状況 4 町立体育館・コミュニティセンター運営業務の実施状況」参照	・施設の老朽化、経年劣化等による修繕箇所の増加に対しては、令和 7 年度より、別途、修繕料が追加されるので、計画的に修繕を実施する
体育施設運営費の増加	▲578 千円	・光熱水費の増加により+379 千円 ・グラウンドトイレ汲み取り回数減により手数料▲115 千円 ※「Ⅲ. 指定管理者業務の実施状況 5 体育施設運営業務の実施状況」参照	
スポーツ文化事業費（自主事業）の増加	▲1,122 千円	・教室の増設及び指導者への報酬見直しにより報償費+532 千円 ・会員管理システム等の導入により手数料+396 千円 ※「Ⅳ 自主事業の実施状況」参照	・生涯学習施設としての役割を果たすために、事業内容の充実とともに、収支のバランスを適正に維持しながら、事業運営の効率化を図っていく
租税公課の減少	849 千円		

3 施設利用状況及び利用料金等の実績

(1) 施設利用状況

① 利用件数及び利用者数

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター	11,035 件	11,148 件	113 件
	102,805 人	105,246 人	2,441 人
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	3,648 件	3,804 件	156 件
	34,673 人	35,737 人	1,064 人
(3) 池谷公園多目的コート	1,043 件	1,006 件	▲37 件
	8,517 人	7,833 人	▲684 人
(4) 木津川河川敷多目的広場	11 件	0 件	▲11 件
	270 人	0 人	▲270 人
計	15,737 件	15,958 件	221 件
	146,265 人	148,816 人	2,551 人

※詳細は別表②-1 参照

② 稼働率

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター	22.4%	21.7%	▲0.7%
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	49.2%	49.9%	0.7%
(3) 池谷公園多目的コート	27.3%	26.4%	▲0.9%
(4) 木津川河川敷多目的広場	4.0%	0.0%	▲4.0%

※別表②-2 参照

(2) 利用料金の実績

① 総収入額(減免額の控除前)

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティーセンター	10,553 件	10,702 件	149 件
	18,922,933 円	18,813,515 円	▲109,418 円
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	5,901 件	6,227 件	326 件
	6,471,051 円	6,505,068 円	37,017 円
(3) 池谷公園多目的コート	1,566 件	1,562 件	▲4 件
	669,980 円	650,235 円	▲19,745 円
計	18,020 件	18,491 件	471 件
	26,063,964 円	25,968,818 円	▲95,146 円

※木津川河川敷多目的広場は利用料金なし(以下、同様)

※詳細は別表③-1 参照

② 減免額

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティセンター	2,970 件	3,020 件	50 件
	5,423,175 円	5,283,260 円	▲139,915 円
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	1,661 件	1,991 件	330 件
	1,139,920 円	1,297,680 円	157,760 円
(3) 池谷公園多目的コート	565 件	589 件	24 件
	186,640 円	195,500 円	8,860 円
計	5,196 件	5,600 件	404 件
	6,749,735 円	6,776,440 円	26,705 円

※詳細は別表③-2 参照

③ 差引収入額

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティセンター	7,583 件	7,682 件	99 件
	13,499,758 円	13,530,255 円	30,497 円
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	4,240 件	4,236 件	▲4 件
	5,331,131 円	5,207,388 円	▲123,743 円
(3) 池谷公園多目的コート	1,001 件	973 件	▲28 件
	483,340 円	454,735 円	▲28,605 円
計	12,824 件	12,891 件	67 件
	19,314,229 円	19,192,378 円	▲121,851 円

(参考)利用料金の入金後に一定の事由により還付になったもの

施設	令和 5 年度 (前年度)	令和 6 年度 (当年度)	前年度比
(1) 精華町立体育館・コミュニティセンター	110 件	133 件	23 件
	275,317 円	384,530 円	109,213 円
(2) 打越台グラウンド・テニスコート	286 件	235 件	▲51 件
	364,049 円	298,462 円	▲65,587 円
(3) 池谷公園多目的コート	88 件	58 件	▲30 件
	50,780 円	32,855 円	▲17,925 円
計	484 件	426 件	▲58 件
	690,146 円	715,847 円	25,701 円

※詳細は別表③-3 参照

(3) 施設利用の増加に向けた取組みの実績

① 早朝利用の実施(打越台グラウンド・テニスコート)

利用者の利便性の向上と施設の有効活用を目的とし、夏季期間、早朝(午前 6 時～8 時)から開放し、住民サービスの向上に努めた。なお、池谷公園テニスコートは住宅が隣接していることから騒音等、近隣住民の迷惑となる可能性があることから対象外とした。

令和 6 年度実績

○早朝利用開放期間	令和 6 年 6 月 1 日から 9 月 16 日まで 計 103 日間
○打越台グラウンド ・総開放時間数 ・使用時間数	206 時間 ※実質開放時間数 8 時間 (内訳) 一般:7 時間 登録団体:1 時間
○打越台テニスコート ・総開放時間数 ・使用時間数	412 時間 ※実質開放時間数 163 時間 (内訳) 一般:91 時間 登録団体:72 時間

② アリーナ当日コート貸しの実施(町立体育館・コミセン)

施設の有効活用と、平成 26 年度実施のアンケート結果からの利用者ニーズに基づき、予約・申請手続き等の受付事務を簡略化し、利用者、特に家族単位や小グループでの利用者にとってより使いやすい施設となるよう、平成 28 年 10 月からアリーナについて、当日、施設が空いている場合に限りコート単位で貸出しを行った。

(コート単位…バドミントンコート 6 面、バスケットボールハーフコート 2 面)

令和 6 年度実績

○利用件数・人数	537 件 1,540 人
○利用種目(延べ件数)	バドミントン 228 件 ソフトバレーボール 12 件 バスケットボール 143 件 卓球 21 件 そのほか 134 件(剣道、新体操、バトン、バレーボールほか)
○利用料金	537 件 566,415 円

③ トレーニング室の取組み(町立体育館・コミセン)

(ア) 利用時間拡大の実施

(午前)9 時～11 時 45 分 (午後)13 時 15 分～21 時 30 分		9 時～21 時 30 分
--	---	---------------

(イ) 回数券・マンスリーパスポートの実施

トレーニング室利用者に対するサービス向上と利用者増加・リピーターの拡大を図ることを目的に令和 3 年 11 月より実施。

回数券…11 枚綴りを 3,100 円で販売

マンスリーパスポート…1 月間利用し放題で 3,100 円で販売

令和 6 年度販売件数

○回数券	202 件
○マンスリーパスポート	34 件

④ ホームページを活用した情報発信

令和元年度よりホームページを立ち上げ、管理施設の紹介ページを作成し情報発信に努めた。

(ア) 掲載内容

- Information(施設ニュースとして休館日等の情報を発信)
- 施設管理(各施設の概要、利用料金、館内平面図、利用時間、予約等の方法)
- 施設利用状況(施設予約システムのリンク)
- OSNS(X、Instagram)、LINE 公式アカウント、lit.link による情報発信
- ツイート件数(X 1,050 件/Instagram860 件)



lit.link

(イ) 更新頻度

毎日～毎週程度

<https://seika-sports.jp>



(4) 施設利用の促進に向けた課題と今後の取り組み等

① 課題

<町立体育館・コミセン>

- ・アリーナ、多目的ホールは年間を通じて盛況である反面、会議室、特別教室は利用目的が各部屋の形態に限定されているため、利用率が伸び悩んでいる現状である
- ・利用者の利便性を図るための方策として、休憩・交流スペースの設置を行ったので、今後も利用しやすい施設となるための施設設計を行っていく
- ・当日のコート貸しの実施により、家族単位や友人同士の小グループによる利用が増加し、空きスペースの有効活用につながっているため、さらに、利用者目線に立った施設活用を進めていくことが必要

② 今後取り組むべき事項(次年度以降の取り組み等)

- ・会議室など各部屋の利用用途を拡大するなど、より使いやすい施設とするために、教育委員会と協議をしていく
- ・既存の枠に捕らわれない施設活用を利用者と管理者両方の目線を持って、進めていく

4 町立体育館・コミュニティーセンター運営業務の実施状況

(1) 管理業務実施状況

項目	実施した事項
① 植栽管理業務	・敷地内の樹木剪定、草刈り、除草剤等の薬剤散布により良好な状態の保持に努めた ・蜂などの害虫駆除に努めた
② 清掃管理業務	・クリーンスタッフにより日曜日を除く毎日、定期清掃を実施し、館内の衛生環境の保全に努めた ・年末に登録団体による清掃と業者による大規模清掃を実施した
③ 保守点検業務	・巡回点検並びに安全点検については職員が見回り、危険・破損個所の確認を実施した ・定期的に指定管理者である三幸株式会社が中核となり、設置業者、専門業者等を活用して、定期点検・保守点検を実施した ・法定点検等の維持管理業務については休館日に実施した ※詳細は別表④参照
④ 警備業務	・開館及び閉館時に施設内を巡回した ・休館日には備品・破損等の点検と併せて危険箇所や不審物等の点検を行い施設内の保全に努めた ・機械警備を導入し閉館時(22 時以降翌 8 時まで)の遠隔監視を行った
⑤ 簡易な修繕業務	・金額が 5 万円以下の修繕については、指定管理者で実施した
⑥ 廃棄物(ゴミ)処理業務	・定期的に施設内で発生したゴミ等の処理を行った
⑦ 備品管理業務	・備品管理システムにより備品の管理を行った ・10 月に館内備品の総点検を実施し整理整頓した ・令和 6 年度に廃棄又は新規購入した備品は別表⑤のとおり

(2) 利用業務実施状況

項目	実施した事項
① 受付・案内業務	・施設予約システムにより、施設の空き状況の照会、仮予約・本予約の各種手続き、トレーニング室利用受付、各種講座、事業等の申込み受付等を行った ・管理備品の予約受付、貸出・返却対応等を行った ・優先予約規定により、町外団体(学校、マーチング、マラソンほか)など柔軟に対応した ・大会、行事等の開催により駐車場が手狭になる場合は、教育委員会に報告し浄化センター敷地内を臨時駐車場として借用するよう調整した
② 利用調整(日程調整会議)業務	・教育委員会登録団体による施設使用日程調整会議を年2回(7月、1月)開催し、各会館別に施設の利用調整を行った ・大規模行事等の開催については、当日の運営がスムーズに運ぶよう担当者を決め、主催者側と事前に使用方法等について調整を行った ・管理規則第11条に規定する優先使用については、教育委員会と協議した上で、優先予約についての運用規定を設定し、前年の11月から優先予約受付を行った
③ 利用指導業務	・一般利用者については、使用日誌を作成し、使用前に施設の利用方法などの説明を行った ・トレーニング室の利用については、利用者の希望に応じ説明などを行った
④ 備品の貸出受付並びに貸出・返却業務	・備品貸出システムにより、備品の借用・返却手続きを行った (令和6年度 備品貸出件数102件 貸出備品数延べ151品)
⑤ 施設キー・照明カードの回収業務	・登録団体は、申請手続きが異なるため別途貸出簿を作成し、貸出、返却等の処理を行った

(3) 管理業務及び利用業務における課題と今後の取組み等

① 課題

・管理業務においては、平成13年(2001年)のオープンから23年が経過し、設備面での老朽化が進んできている。次年度はアリーナ天井の改修工事が実施予定であり、そのほか空調設備、給排水設備、照明機器等における計画的な改修、更新、またトレーニング室の機器の計画的な更新について、教育委員会と現場の状況を情報共有していく。指定管理者としては、日々のメンテナンスにより施設寿命の延伸に努めていく

・利用業務においては、新システムの導入を機に、施設利用におけるオンライン決済システム導入について、教育委員会に要望をしていく

② 今後取り組むべき事項(次年度以降の取組み等)

・次年度は新しい施設予約システムが導入されるため、現行システムから次期システムへのスムーズな移行を進めるため、教育委員会と連携を密にし、具体的な作業に取り組んでいく

・窓口における親切、丁寧な対応をすることを基本に、利用者のサポートを全スタッフで実行していく

5 体育施設運営業務の実施状況

(1) 管理業務実施状況

項目	実施した事項
① 植栽管理業務	・屋外作業員により、敷地内の樹木剪定、草刈り等を行い良好な状態の保持に努めた。また、打越台グラウンドについては、施設の保全及び景観の保持のため樹木剪定を行った ・木津川河川敷多目的広場は、ほとんど利用されないため、広場機能を維持することが困難であるが、草刈りを行い施設の保全に努めた
② 清掃管理業務	・打越台グラウンドは、委託業者により週 5 回の清掃業務及び週 1 回の抜根作業を実施した ・週 1 回施設の管理点検とあわせ、各場内の整備、ゴミ拾い等を遺漏なく行い、施設の保全に努めた
③ 保守点検業務	・屋外作業員により、グラウンド整備を中心に施設の設備点検を行った ※詳細は別表④参照
④ 警備業務	・週 1～2 回、管理点検並びに整備作業にあわせ巡回点検を行い、危険物や不審物等の発見除去に努め、安全確保に努めた
⑤ 簡易な修繕業務	・金額が 5 万円以下の修繕については指定管理者で実施した
⑥ 廃棄物(ゴミ)処理業務	・打越台グラウンドにおいては、常設のゴミかごを撤去し、利用者に持ち帰りを徹底し、残ったゴミは、清掃や点検時に処分し、施設の衛生管理に努めた ※自販機専用のペットボトル・空き缶入れは設置しているが処分は業者対応

(2) 利用業務実施状況

項目	実施した事項
① 受付・案内業務	・施設予約システムにより、施設の空き状況の照会、仮予約・本予約の各種手続きを行った ・夜間照明利用者には、照明番号の発行を行った
② 利用調整(日程調整会議)業務	・町立体育館・コミュニティーセンター管理規則第 11 条に規定する優先使用については、行政や学校関係主催の事業などについて、前年の 11 月から優先予約受付を行った ・教育委員会登録団体による施設使用日程調整会議を年 2 回(7 月、1 月)開催し、各会館別に施設の利用調整を行った
③ 利用指導業務	・一般利用者については、雨天時の利用、利用後の整備・清掃等の説明を行った
④ 備品の貸出受付並びに貸出・返却業務	・備品貸出システムにより、打越台グラウンドの管理棟キーなどについて、借用・返却手続きを行った
⑤ 施設キー・照明カードの回収業務	・週 3 日、グラウンド、テニスコートの管理点検にあわせて回収を行った ・一般利用者は、施設予約システムより施設キーの貸出、返却処理を行った

(3) 管理業務及び利用業務における課題と今後の取り組み等

① 課題

・全体的に施設の老朽化が進んできている中で、施設の寿命を延伸するために、日々のメンテナンスを工夫していく

② 今後取り組むべき事項(次年度以降の取り組み等)

・打越台グラウンドは、令和 8 年度から大規模改修工事が予定されており、それまでの間、施設を利用できる状態に保つため、日々のメンテナンスに努める

IV. 自主事業の実施状況

1 自主事業の開催状況

(1) 自主事業の目的・概要

・生涯学習施設としての役割を担い、スポーツ・文化の振興に寄与できるよう、できる限り、多彩な事業を実施していく。具体的には、空き時間、空き施設を有効に活用し、施設の特性を活かした自主事業を展開することにより、住民の皆様のニーズに合った事業サービスを提供していく。また、公共施設であることを念頭に置いて、収益構造の見直しを図りながら、施設運営の中で効率的かつ効果的な事業となるよう努める

(2) 自主事業の実施状況

① スポーツ・文化振興事業

事業種別	講座数	参加者数 (受講者)	主な対象者 及び属性	事業名
施設開放事業	2	783	小学生 一般	卓球デー ほほえみスポーツ広場
スポーツ教室事業	6	3,364	小学生 一般	ジュニアバドミントン教室 卓球教室 バドミントン教室 ゲートボール教室 キッズダンス かけっこ・陸上教室
健康づくり事業	9	3,401	小学生 一般	フィットネススクール (ヨガ&ズンバゴールド、ピラティス、ハ ワイアンフラ、筋膜体操、ウォーキングエ クササイズ、スタイルアップトレーニング、 ヨガ入門&コアトレーニング) 夏休みスポーツ教室 親子スポーツ教室

事業種別	講座数	参加者数 (受講者)	主な対象者 及び属性	事業名
施設利用促進事業	1	1,282	一般	トレーニング室相談会
文化教室事業	3	201	小学生 一般	夏休み工作教室 手作り教室 夏休み自由研究
料理教室事業	2	278	小学生 一般	KIDS 料理教室 むくのきクッキングスクール

※詳細は別表⑥及び⑦参照

(参考)自主事業の様子



② その他事業

令和 6 年 8 月より町立体育館・コミセン並びに打越台グラウンド・テニスコートに飲料用自動販売機を設置し利用者の利便性向上に努めた。

○町立体育館・コミセン(2 台)

○打越台グラウンド・テニスコート(1 台)

(3) 自主事業の参加者増加に向けた取り組み実績

① ホームページを活用した情報発信

指定管理事業の紹介ページを作成し、各教室等の案内、オンライン受講申込、スクールカレンダー等の情報発信に努めた。

(ア) 掲載内容

- スクール情報(指定管理事業の募集、報告など)
- 教室一覧(指定管理事業の各教室、講座情報及び申込フォーム)
- スクールカレンダー(各講座の開催)
- SNS(X、Instagram)、LINE 公式アカウント、lit.link による情報発信
ツイート件数(X 1,050 件／Instagram860 件)

(イ) 更新頻度

毎日～毎週程度

② 会員管理システムの導入

令和 7 年 2 月より、会員管理システム「Smart Hello」を導入し、申込受付から支払い、会員管理に至る一連の事務をシステム化することにより事務負担の軽減と利用者への利便性向上に努めた。

(ア) 導入効果

- オンライン決済を導入
- 領収書等の証憑書類発行並びに現金収受の削減
- 専用アプリによるデジタル会員証の発行
- 専用アプリによる会員への連絡(一斉通知、個別配信)
- 専用アプリによる欠席、振替、追加受講、入退会のシステム化

(4) 自主事業による本施設及び町への貢献

- ・むくのきセンターを知らない、来たことがない方が多く、教室に参加して初めて知った、行ったという方が多くおられ、むくのきセンターを知ってもらう良い機会となった
- ・生涯学習、生涯スポーツの拠点施設として、スポーツ、フィットネス、カルチャー、クッキングなど、幅広いジャンルのスクールが展開できた

2 自主事業の一層の活性化に向けた課題と今後の取り組み等

(1) 課題

- ・精華町内はもとより、周辺地域においても、むくのきセンターの認知度をより高めていくために、魅力ある事業の展開をすることで、団体等の貸し館利用だけでなく、個人や家族でも気軽に利用できる施設であることをPRし、利用者の増加に寄与できるようにする

(2) 今後の展望(次年度以降の取組み等)

- ・事業参加者の利便性を高めるために、会員管理システム「Smart Hello」を活用して、申込手続きの簡素化、オンライン決済等を充実させていくとともに省力化にも努める
- ・むくのきセンターに来れば、「何かできる」、「やってみたいことがある」と言うことを住民の皆さまに知ってもらうために、町広報誌等でむくのきセンターの施設紹介を随時行っていく
- ・子ども向けスポーツスクール、高齢向け講座を充実させ、幅広い年齢層に対して、多彩な事業が提供できるよう努め、併せて継続可能な収益構造を構築していく
- ・60 歳以上を対象としたシニアスクールなどの高齢者向けのサービスについては、申込方法のハードルを下げるなどの対応を進める。また、高齢化が進む中で、高齢者支援として、どんなサービスがいいのかを様々な視点で検討していく
- ・体育館とコミュニティーセンターの両機能を持つ複合施設の特性を活かし、スポーツ・文化両面での多様な事業を展開していく

V. 自己点検・事業評価シート

1 自己点検

点検区分		点 検 項 目	自己 点検
管理体制	人員体制	仕様書及び事業計画等に即し、人員を過不足なく配置している	○
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている	○
		仕様書及び事業計画等に即し、計画的に研修等を実施している	○
	第三者への委託	外部委託の内容は、事前に町の承認を受けており適切である	○
		外部委託業者に対しては、協定書の内容に基づき、適宜指導している	○
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている	○
	個人情報保護	業務上受領する個人情報保護の対象を特定している	○
		不要な個人情報を適時・適切に破棄している	○
		個人情報を鍵のかかるキャビネットに保管するなど適切に管理している	○
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している	○
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を町に提出している	○
		町との連絡調整を適切に行い、情報共有が図られている	○
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている	○
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている	○
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、町に報告を行った	—
<点検結果の説明> 個人情報の取り扱いについてなど、スタッフに対する研修機会を充実させている 特に個人情報の管理については、日常業務の中で、徹底した管理を行った 「緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、町に報告を行った」は、該当なく実績なし			
維持管理・運営	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している	○
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている	○
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている	○
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している	○
		言葉使い、態度、服装等接遇のための研修を実施している	○
	事業運営	仕様書及び事業計画等に即し、必須事業を実施している	○
		施設の目的に沿った自主事業を実施している	○
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している	○
	維持管理	仕様書等に従い、維持管理を適切に行っている	○

点検区分		点 検 項 目	自己点検
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている	○
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している	○
		協定書等に従い、迅速かつ適切に修繕を行っている	○
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている	○
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている	○
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している	○
		要望、苦情等を整理し、遅延なく町に報告している	○
	<点検結果の説明> スタッフ全員が、お客様への親切、丁寧な対応を心掛け、優しさを持った接遇を実践していくための日々の努力を怠らないようにする 新たに休憩・交流スペースを設置することで、利用者の利便性を高められた 子どもから高齢者まで、幅広い年齢層を対象とした自主事業を実施できた 施設の不具合箇所については、スタッフの巡回により、情報共有をし、迅速な対応ができた 館内の節電に努めた		
安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている	○
	前受金の管理	次年度に引き継ぐべき利用料の前受金を口座で適切に管理し、金額に齟齬がないようデータ管理をしている	○
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている	○
	<点検結果の説明> 経理事務においては、専門家の指導の下、電子帳簿保存法に則って、システムによる経理事務を進めた 昨今の賃金上昇、物価高騰により支出抑制が厳しい状況であるが、できる限りの経費縮減に努めた		

2 自己評価

評価区分		評 価 項 目	自 己 評 価
目標管理に関する評価	利用者数	<目標> 町立体育館・コミセン 110,830 人 打越台グラウンド・テニスコート 30,320 人 池谷公園多目的コート 8,240 人 木津川河川敷多目的広場 1,560 人	<自己評価> B 目標を下回った町立体育館・コミセン、池谷公園多目的コートでも 95%以上の達成率があった
		<実績> 町立体育館・コミセン 105,246 人 打越台グラウンド・テニスコート 35,737 人 池谷公園多目的コート 7,833 人	

評価区分		評 価 項 目	自 己 評 価
		木津川河川敷多目的広場 0 人	
		<次年度以降の課題と対応方針> 木津川河川敷多目的広場は、ふれあい・交流広場のオープンにあわせて利用がなくなり、その設置場所から施設としての機能を維持していくことが困難な状況	
	稼働率	<目標> ❖該当なし	<自己評価> B 町立体育館・コミセンは、全体としては 21.7%であるが、主要施設のアリーナで 61.7%、多目的ホールで 49%と高い稼働率を示している
		<実績> 町立体育館・コミセン 21.7% 打越台グラウンド・テニスコート 49.9% 池谷公園多目的コート 26.4% 木津川河川敷多目的広場 0.0%	
		<次年度以降の課題と対応方針> アリーナや多目的ホールの稼働率が高い中、会議室や特別教室等の稼働率が低迷しているので、用途拡大について教育委員会と協議し、稼働率を上げていく方策を検討する	
	利用料金	<目標> 施設全体 19,800,000 円	<自己評価> B 目標値には届かなかったが、コート貸しや回数券などの取組みにより、指定管理導入当初と比べ大幅に増えているので、今後も、安定した施設使用料の確保に努める
		<実績> 施設全体 19,192,378 円(96.9%)	
<次年度以降の課題と対応方針> 稼働率同様、稼働率の低い施設の用途拡大などの方策により、施設使用料の増加を目指していく			
提案事項	指定管理者の提案事項及び事業計画書に記載した事項については、町と協議し、提案のとおり実施している	<自己評価> A	
利用者満足度	利用者アンケートと業務改善	利用者アンケート調査等利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組みがなされているか	<自己評価> B 意見箱による意見と事業参加者へのアンケートを集約
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか	<自己評価> B 次年度は、利用者アンケートを実施し、より多くの意見を集約する
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか	<自己評価> B 意見について、改善できるよう対応している

評価区分		評価項目	自己評価
		意見箱のお客様からの意見について対応し、飲食ができ、気軽に談話ができる休憩・交流スペースの新設ができたことで、お客様の利便性を高められた 次年度は、利用者アンケートを実施し、多くの意見をもとに、さらなる改善を図っていく	
			総合評価 B
総合評価	施設の維持管理面においては、スポーツ協会と三幸株式会社との共同体での運営が 2 年目となり、不具合等の原因究明、点検、修繕等、これまでよりもスムーズに細部にわたり綿密に調整でき、精華町へも良い形で提案することができた。施設の老朽化、経年劣化に伴う課題は多いが、修繕等については、教育委員会と協議した中で、優先順位をつけ、次年度に継続案件として引き継いでいる。 新たに休憩・交流スペースを設置することで、お客様の利便性を高められた。引き続き、快適かつ利用しやすい環境作りに努める。 また、運営面においては、最低賃金の上昇、物価高が影響し、経費の削減に努めたものの、最終的な収支として赤字となった。 自主事業においては、自動販売機を設置し、利用者へのサービス向上と子ども向けスポーツスクールが好調に推移したことにより売上収入の増となったが、生涯学習施設としての役割を念頭に置いた中で、今後は、費用対効果を見ながら、収益構造を見直していく。		

※評価基準

A	優良	基本協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている
B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている
C	要改善	協定書等に定める要求水準と比較して、改善が必要と認められる

別表①

収支決算

【収入の部】

(単位:円)

項 目	令和4年度 (前々年度)	令和5年度 (前年度)	令和6年度 (当年度)	前年度比 増減額	主な増減内容
指定管理料	49,000,000	49,000,000	47,000,000	▲ 2,000,000	
利用料金収入	17,909,953	19,314,229	19,192,378	▲ 121,851	
内、町立体育館	11,959,558	13,499,758	13,530,255	30,497	
内、体育施設	5,950,395	5,814,471	5,662,123	▲ 152,348	
事業収入(自主事業)	3,349,800	4,017,400	6,254,489	2,237,089	R6より自販機手数料含む
雑収入(利息ほか)	186,043	48,344	145,269	96,925	
合 計 (A)	70,445,796	72,379,973	72,592,136	212,163	

【支出の部】

(単位:円)

項 目	令和4年度 (前々年度)	令和5年度 (前年度)	令和6年度 (当年度)	前年度比 増減額	主な増減内容
指定管理者業務	61,472,907	61,510,933	64,428,928	2,917,995	
町立体育館運営事業費	48,232,953	48,070,955	50,411,219	2,340,264	
職員給与費	27,210,550	28,006,135	28,951,692	945,557	
消耗品費	973,046	1,533,342	1,367,522	▲ 165,820	
燃料費	58,888	54,488	57,863	3,375	
印刷製本費	0	0	0	0	
光熱水費	11,688,232	10,339,425	11,204,647	865,222	
修繕料	297,298	72,030	67,430	▲ 4,600	
医薬材料費	0	0	0	0	
通信運搬費	359,195	349,043	327,093	▲ 21,950	
手数料	291,694	461,190	959,958	498,768	
委託料	6,721,660	6,872,096	7,038,196	166,100	
使用料及び賃借料	511,100	238,486	229,322	▲ 9,164	
備品購入費	0	0	54,006	54,006	
保険料	118,290	141,720	150,490	8,770	
負担金	3,000	3,000	3,000	0	
体育施設運営事業費	13,239,954	13,439,978	14,017,709	577,731	
職員給与費	8,573,187	8,823,851	9,121,766	297,915	
消耗品費	195,875	231,951	365,965	134,014	
燃料費	144,688	134,680	165,873	31,193	
光熱水費	2,844,768	2,667,500	3,047,299	379,799	
修繕料	24,000	100,852	13,860	▲ 86,992	
手数料	230,400	299,520	184,320	▲ 115,200	
委託料	1,127,896	1,111,894	1,050,666	▲ 61,228	
原材料費	51,150	0	500	500	
保険料	44,990	66,730	64,460	▲ 2,270	
負担金	3,000	3,000	3,000	0	
スポーツ文化振興事業費(自主事業)	4,922,728	4,911,022	6,033,503	1,122,481	
職員給与費	1,490,989	1,534,582	1,586,393	51,811	
報償費	1,659,824	1,802,084	2,334,292	532,208	新規事業開講、ダンス契約金額変更
消耗品費	425,723	587,477	560,836	▲ 26,641	
印刷製本費	52,207	57,068	96,948	39,880	
保険料	212,201	174,679	155,020	▲ 19,659	
通信運搬費	25,284	16,632	45,607	28,975	
手数料			396,000	396,000	R6より会員管理システム導入
委託料	1,056,500	738,500	773,000	34,500	
使用料及び賃借料			85,407	85,407	R6より自販機設置使用料
租税公課(総係費)	4,079,461	4,719,351	3,870,305	▲ 849,046	
合 計 (B)	70,475,096	71,141,306	74,332,736	3,191,430	
損 益 額 (A-B)	▲ 29,300	1,238,667	▲ 1,740,600	▲ 2,979,267	
内、指定管理者業務による損益	5,437,046	6,803,296	1,763,450	▲ 5,039,846	
内、自主事業による損益	▲ 1,572,928	▲ 893,622	220,986	1,114,608	
内、その他総係費等による損益	▲ 3,893,418	▲ 4,671,007	▲ 3,725,036	945,971	
他、利用料前受金(翌年度利用分)	2,013,910	1,989,335	1,721,920	▲ 267,415	前年度2月～受付(自主事業分含まず)

職員給与費(再掲)	37,274,726	38,364,568	39,659,851	1,295,283	
給与等手当	32,701,226	33,761,250	33,861,643	100,393	
法定福利費	3,789,920	3,813,716	4,805,146	991,430	
福利厚生費	58,000	64,962	71,962	7,000	
退職金共済費	720,000	720,000	900,000	180,000	
費用弁償	5,580	4,640	21,100	16,460	

別表②

令和6年度 施設利用状況

別表②-1

利用件数及び利用者数

年	月	精華町立体育館・コミュニティセンター		打越台グラウンド・テニスコート		池谷公園多目的コート		木津川河川敷多目的広場	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和6年	4	844	8,197	318	2,959	97	684	0	0
	5	939	8,516	321	3,100	88	647	0	0
	6	891	7,860	309	2,840	85	672	0	0
	7	1,076	8,643	339	3,160	87	705	0	0
	8	992	9,115	335	2,804	69	512	0	0
	9	954	8,679	375	3,428	92	809	0	0
	10	967	10,777	321	3,292	76	603	0	0
	11	924	9,593	313	2,990	98	811	0	0
	12	720	7,499	276	2,739	93	671	0	0
令和7年	1	873	7,002	290	2,684	76	632	0	0
	2	935	8,491	288	2,754	62	486	0	0
	3	1,033	10,874	319	2,987	83	601	0	0
合 計		11,148	105,246	3,804	35,737	1,006	7,833	0	0

別表②-2

稼働率

施設名	稼働率
精華町立体育館・コミュニティセンター	21.7%
アリーナ	61.7%
第2会議室	17.0%
第3会議室	21.9%
第4会議室	18.0%
第5会議室	12.2%
研修室	20.4%
調理実習室	16.0%
音楽室	18.4%
美術工芸室	6.4%
和室	8.1%
多目的ホール・道場	49.0%
打越台グラウンド・テニスコート	49.9%
グラウンド	40.8%
テニスコート東面	53.2%
テニスコート西面	55.7%
池谷公園多目的コート	26.4%
テニスコート東面	25.9%
テニスコート西面	26.9%
木津川河川敷多目的広場	0.0%

令和6年度 利用料金

別表③-1

利用料金(総収入額)

年	月	精華町立体育館・コミュニティーセンター		打越台グラウンド・テニスコート		池谷公園多目的コート	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和6年	4	1,050	2,892,890	498	624,058	131	81,055
	5	720	1,224,395	295	387,875	81	49,565
	6	1,028	1,689,150	663	631,255	160	67,060
	7	762	1,225,320	327	381,485	67	28,650
	8	1,152	1,843,320	720	702,800	199	90,510
	9	840	1,584,225	404	485,610	92	36,515
	10	1,042	1,852,000	707	727,120	157	56,990
	11	618	1,144,620	328	447,500	101	40,710
	12	873	1,395,230	689	636,775	201	71,060
令和7年	1	684	1,179,470	323	390,740	65	23,740
	2	938	1,393,880	621	547,970	155	50,790
	3	995	1,389,015	652	541,880	153	53,590
合 計		10,702	18,813,515	6,227	6,505,068	1,562	650,235

別表③-2

利用料金(減免額)

年	月	精華町立体育館・コミュニティーセンター		打越台グラウンド・テニスコート		池谷公園多目的コート	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和6年	4	275	415,875	128	79,265	40	13,515
	5	271	502,640	149	124,905	39	19,565
	6	255	511,090	173	109,510	45	14,000
	7	258	386,080	182	140,045	52	17,260
	8	226	360,765	160	101,445	37	15,090
	9	250	423,665	188	127,325	64	20,965
	10	264	477,810	172	108,215	50	14,965
	11	252	560,515	169	106,875	62	20,145
	12	203	327,570	167	99,555	55	16,365
令和7年	1	213	353,100	165	98,365	55	16,600
	2	252	456,280	174	101,030	40	11,675
	3	301	507,870	164	101,145	50	15,355
合 計		3,020	5,283,260	1,991	1,297,680	589	195,500

別表③-3

利用料金(還付額)

年	月	精華町立体育館・コミュニ ティーセンター		打越台グラウンド・テニス コート		池谷公園多目的コート	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和 6年	4	10	26,480	29	39,197	4	2,325
	5	18	99,885	30	31,085	4	2,780
	6	3	2,910	37	45,730	12	6,360
	7	23	47,085	19	18,850	4	2,160
	8	12	23,985	11	12,710	2	1,540
	9	6	20,570	22	24,225	2	2,050
	10	11	19,810	18	23,800	9	5,660
	11	12	34,955	16	27,815	6	3,390
	12	6	16,830	10	12,820	2	1,750
令和 7年	1	11	30,100	6	9,070	3	775
	2	12	26,395	16	22,650	2	310
	3	9	35,525	21	30,510	8	3,755
合 計		133	384,530	235	298,462	58	32,855

別表④

令和6年度 維持管理・保守点検実績表

会館	点検内容	頻度	実施月 (予定)	令和6年									令和7年		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
むくのきセンター	設備巡回点検業務	1回/月	毎月	24	22	26	24	28	25	23	27	25	22	26	26
	建築設備定期検査業務	1回/年	6月			26									
	防火設備定期点検業務	1回/年	9月						25						
	エレベーター保守管理業務 (1号機) ※訪問点検	1回/月	毎月	17	13	19	17	22	18	16	19	11	9	18	12
	エレベーター保守管理業務 (2・3号機) ※訪問点検	4回/年	6.9.12.3月			19			18			11			12
	エレベーター保守管理業務 (2・3号機) ※遠隔点検	1回/月	毎月	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	自動ドア保守点検業務	4回/年	5.8.11.2月		21			20			6			6	
	自家用電気工作物保守管理業務	6回/年	偶数月	9		19		22		16		11		6	
	空調設備保守点検業務	2回/年	5.11月		21 22						26 27				
	給排水衛生設備保守業務 (受水槽清掃作業)	1回/年	6月			26									
	消防設備点検業務 (機器・総合)	2回/年	8.2月					28						26	
	防火対象物定期点検業務	1回/年	2月											26	
	機械警備管理業務	通年	毎日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	大規模・高所清掃業務 (床面・カーペット・ガラス)	1回/年	12月									24 25 26			
	備品点検	1回/年	10月							9					
打越台	定期点検業務	通年	毎週	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	グラウンド等整備業務	通年	毎週	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	夜間照明保守点検業務	1回/年	4月		14										
	夜間照明保安管理業務	6回/年	偶数月	9		19		22		16		11		6	
池谷	点検業務	通年	毎週	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
木津川	点検業務	通年	毎月	24	22	26	24	28	25	23	27	25	22	26	26

別表⑤

令和6年度 備品管理状況一覧

廃棄備品

識別番号	部屋名	品名	数量	型番	メーカー	購入日
1017652	2F給湯室	掃除機	1	MC-G6000P	Panasonic	2025/1/20
1140247	第2会議室	事務室	2	—	—	2025/1/23
1137214	2Fホール	車いす	1	—	ウチダ	2025/1/23

新規備品

識別番号	部屋名	品名	数量	型番	メーカー	購入日
1291712	2Fアリーナ	ルームクーラー	3	—	—	2024/9/25
1017713	2F給湯室	掃除機	1	CV-G95K	HITACHI	2025/1/16

別表⑥

令和6年度 スポーツ・文化振興事業(自主事業)実施状況

種別	事業名	実施回数	受講者数	主な対象者・属性	特記事項
施設開放事業	卓球デー	33 回	481 名	一般	アリーナ一般開放
	ほほえみスポーツ広場	10 回	302 名	一般	アリーナ一般開放
スポーツ教室事業	ジュニアバドミントン教室	20 回	288 名	小学生	17名
	卓球教室	29 回	250 名	一般	1期10名／2期8名／3期12名
	バドミントン教室	27 回	370 名	一般	1期19名／2期17名／3期14名
	ゲートボール教室	18 回	110 名	高齢者	8名
	キッズダンス	120 回	1659 名	小学生	45名 月曜C9名/金曜C36名
	かけっこ・陸上教室	85 回	687 名	小学生	31名 ちびっこC16名/のびのびC15名
健康づくり事業	ヨガ&ズンバゴールド	43 回	613 名	一般	会員制事業
	ピラティス	31 回	531 名	一般	会員制事業
	夏休みスポーツ教室	3 回	27 名	小学生	✳夏休み教室として実施
	親子スポーツ教室	1 回	5 名	小学生	スポーツ推進委員と共催
	ハワイアン フラ	37 回	362 名	一般	会員制事業
	筋膜体操	43 回	605 名	一般	会員制事業
	ウォーキングエクササイズ	43 回	556 名	一般	会員制事業
	スタイルアップトレーニング	34 回	339 名	一般	会員制事業
	ヨガ入門&コアトレーニング	39 回	363 名	一般	会員制事業
施設利用促進事業	トレーニング室相談会	110 回	1282 名	一般	
文化教室事業	夏休み工作教室	21 回	170 名	小学生	
	手作り教室	8 回	19 名	一般	
	夏休み自由研究	2 回	12 名	小学生	
料理教室事業	KIDS料理教室	14 回	125 名	小学生	
	むくのきクッキングスクール	36 回	153 名	一般	会員制事業

別表⑦

令和6年度 自主事業収支決算

1. スポーツ・文化振興事業

(単位:円)

種別	事業名	収入	収入計	謝礼・報酬等	消耗品費	支出計	収支差額
施設開放事業	101 卓球デー	38,800		88,500	0		
	102 ほほえみスポーツ広場	42,500	81,300	0	0	88,500	▲ 7,200
スポーツ教室事業	201 ジュニアバドミントン教室	200,400		150,000	0		
	203 卓球教室	201,600		116,000	35,220		
	204 バドミントン教室	355,200		202,500	6,800		
	206 ゲートボール教室	8,000		36,000	0		
	210 キッズダンス	1,444,800		784,200	0		
	211 かけっこ・陸上教室	666,500	2,876,500	114,000	22,426	1,467,146	1,409,354
健康づくり事業	306 ヨガ&ズンパゴールド	429,200		392,600	0		
	307 ピラティス	279,900		158,100	0		
	308 夏休みスポーツ教室	13,500		0	0		
	319 ハワイアン フラ	179,100		148,000	0		
	321 筋膜体操	303,400		266,600	0		
	322 ウォーキングエクササイズ	278,700		266,600	0		
	325 スタイルアップトレーニング	176,800		0	6,480		
	326 ヨガ入門&コアトレーニング	180,500		106,300	0		
	901 フィットネススクール会員	484,000	2,325,100	0	0	1,344,680	980,420
施設利用促進事業	401 トレーニング室相談会	0	0	36,692	2,940	39,632	▲ 39,632
文化教室事業	511 自由研究	18,000		0	12,000		
	514 夏休み工作教室	250,000		51,000	172,200		
	515 手作り教室	39,500	307,500	10,200	25,300	270,700	36,800
料理教室事業	601 KIDS料理教室	176,500		0	74,559		
	610 むくのきクッキングスクール	329,400		0	151,222		
	— 料理教室共通経費	—	505,900	—	4,719	230,500	275,400
SNS推進事業	702 Web製作編集サポート事業	0		180,000	0		
			0			180,000	▲ 180,000
共通経費	消耗品費	—			46,970		
	印刷製本費	—			96,948		
	保険料	—			155,020		
	通信運搬費	—			45,607		
	手数料	—			396,000	740,545	▲ 740,545
職員給与費		—			1,586,393		▲ 1,586,393
合 計			6,096,300		5,948,096		148,204

2. その他事業

(単位:円)

種 別	収 入	支 出	収支差額
自動販売機販売手数料	158,189	85,407	72,782
総合計	6,254,489	6,033,503	220,986